

宇宙空母ブルーノア (1979~1980)

BLUE NOAH

メディア TV アニメ

ジャンル SF アドベンチャー

製作国 日本

TV放映 1979/10/13 ~ 1980/03/29
読売テレビ

【解説】

ポスト『宇宙戦艦ヤマト』として、同作のプロデューサーである西崎義展が手がけた海洋SF。本作のSF考証を後の『ジーンダイバー』などでも活躍したサイエンスライターの金子隆一が請け負っている。西暦2052年。異星人ゴドムによる地球総攻撃の結果、人類は総人口の9割を失ってしまう。人々は地球救出組織マルスを結成し、ポイントN1~N9まで世界の9箇所に拠点を設置。このポイントN1こと日本海洋開発研究センターでは密かに巨大戦略空母ブルーノアの建造が進められていた。ゴドムへの反攻を開始し、大西洋のポイントN9を目指すブルーノア。そこにはブルーノアを宇宙空母へ改装させるための反重力エンジンが建造中だった……！ 本作に登場するブルーノア乗員のひとり飛鷹翔は、歌手の水木一郎が演じた。これは水木一郎の本格的な声優初挑戦でもある。初回放映時の第1話は2時間枠（4話分相当）で放映。再放送時には、その第1話を改編し全27話として放映された。

【クレジット】

監督	勝間田具治
演出	棚橋一徳 岡崎邦彦
絵コンテ	森下孝三
製作	西崎義展
企画	西崎義展
プロデューサー	飯島敬
原案	西崎義展
脚本	山本英明 松岡清治 山田隆司
キャラクターデザイン	羽根章悦
総作画監督	小泉謙三
メカデザイン	開田裕治 増尾隆之
動画チェック	新井豊
撮影監督	菅谷信行
特殊効果	田中孝夫
美術監督	勝又激
編集	松本高行
音響監督	太田克己
音楽	平尾昌晃 船山基紀

	宮川泰	
作画	小幡公春	
	田中勇	
	奥田万里	
	浅沼由紀	
背景	下繁えみこ	
効果	伊藤克己	
選曲	村田好次	
制作デスク	倉内重男	
設定進行	山本泰人	
制作進行	斉藤晴美	
担当プロデューサー	福尾元夫	
	野崎欣宏	
S F 監修	金子隆一	
ナレーター	石原良	
声の出演	古谷徹	日下真
	川島千代子	土門ケイ
	水木一郎	飛鷹翔
	古川登志夫	ドメニコ
	柴田秀勝	土門鋭
	伊武雅刀	清水忠治
	村山明	和泉洋
	千葉繁	田村道郎
	堀秀行	井上達也
	徳丸完	三好勝彦
	大竹宏	河内山健太
	佐藤正治	松倉征士
	矢田耕司	ヤコペッティ
	山本圭子	桜町小夜子
	松沢和子	タラ
	井上真樹夫	ユルゲンス